

作成日 2026 年 4 月 28 日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院 消化器・内分泌・小児外科にて肝細胞癌に対する手術を受けられた患者さんへ

和歌山県立医科大学 外科学第 2 講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、和歌山県立医科大学倫理審査委員会で審査され承認の上、学長による実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

術肝細胞癌におけるヒストン脱メチル化酵素 JMJD2B の発現および機能解析

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 外科学第 2 講座 講師 速水晋也

3. 研究の目的

原発性肝癌、特に肝細胞癌は本邦での発生頻度が高く、克服を目指すべきがん種の一つであり、手術は依然として有用な治療法ですが、術後も高率に再発を認め、癌の進行とともに治療困難となっていくことが多く、現在存在する治療手段も限定的で、治療に難渋することがあります。

現在癌研究において最も焦点の当たっている分野の一つであるタンパクメチル化／脱メチル化に着目し、原発性肝癌発生のメカニズムの一端を明らかにし、新たな治療法の開発、あるいは予後予測のバイオマーカーの発見を目指す目的で、本研究を実施いたします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2000 年 1 月から 2019 年 12 月の期間に和歌山県立医科大学附属病院で初発原発性肝細胞癌に対する手術を受けた 18 歳以上の方

(2) 研究期間

研究実施許可日～2030 年 12 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術で摘出した腫瘍の切除標本および 2000 年 1 月から 2026 年 4 月の期間に診療情報に記録された下記の項目です。

年齢、性別、身長、体重、BMI (body mass index)、肝炎ウイルス感染歴、アルコール歴、腫瘍サイズ、腫瘍数、採血データ (アルブミン、ビリルビン、プロトロンビン時間、トランスアミナーゼ、血小板数、腫瘍マーカー、ICG15 分値、Child-Pugh 分類等)、病期、病学的評価 (分化度、脈管侵襲の有無)、無再発生存期間、5 年生存期間、2 年／5 年再発率、リンパ節転移、再発の有無、再発部位

(5) 方法

今回の研究は過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究です。対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担はありません。評価項目に基づいたデー

データベースを作成するため過去の患者さんからの臨床情報は診療録から収集を行います。

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

研究資金は講座研究費から用います。本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

問い合わせ：和歌山県立医科大学 外科学第2講座

〒641-8510 和歌山市紀三井寺 811-1

担当医師：外科学第2講座 講師 速水晋也

e-mail：shin-8@wakayama-med.ac.jp

電話番号：073-441-0613

Fax 番号：073-446-6566